

お盆返上、中3猛勉強

志門塾が高山市で合宿



「お盆」返上で高校受験に向けた勉強に励む中学3年生たち＝高山市岩井町、国立乗鞍青少年交流の家

学習塾の志門塾(大垣市林町)は岐阜、西濃の両学区内の塾校舎に通う中学3年生を対象にした「お盆特別合宿」を、高山市岩井町の国立乗鞍青少年交流の家で18日まで5泊6日の日程で開いている。来春の高校受験に向け、標高1510mの涼しい環境で受験勉強

に打ち込んでもらおうと毎年開いており、13回目。毎朝6時から日課が始まり、一日に最長で10時間に及ぶ勉強も敢行。規律正しい集団生活を送りながら、共に県内上位校合格を目指す仲間と切磋琢磨する中で、たくましい心と友情を育むことも狙っている。高校

受験に向けた合宿としては県内最大規模。今回は志門塾の37校舎から選抜された生徒約150人が参加。初日の入所式では講師らが「この合宿は受験生にとって特別なもの。仲間と交流を深め、いちだんと成長を」と激励し、代表の生徒は「苦しいことから逃げ出さず、仲間と励まし合って乗り越えた」と意欲を示した。

(古家政徳)